



か ば わ ら

GOTSU PUBLIC RELATIONS MAGAZINE
11
2013
VOL.743

元気！勇気！感動！ごうっ



特集
つなぐ

「みんな大好き！」。松平児童館の子どもたちは、豪雨にも負けず今日も元気いっぱいです。



特集

つなぐ ななぐ



11月号

特集

つなぐ

- 2 ①経験をつなぐ
②行動をつなぐ
③心をつなぐ
④未来へつなぐ

12 “地域コミュニティ”を学ぼう

14 健康&すくすく

16 ごうつカレンダー
(抜き取ってご使用ください)

18 言葉の「くすり」

19 エコ通信

市政のお知らせ

20 就労支援
自衛官募集 裁判員制度
障がい者福祉
税務署からのお知らせ
農地保全 火災予防

22 平成 26 年度保育所 (園)・児童館・
幼稚園の入園募集

23 広報担当のカメラから

情報ポケット

24 お知らせ
制度・相談
募集
催し
くらしの広場

30 小夏の日本イロハ感想記
年金だより

31 図書館においでよ

32 蔵出し写真館

8月24日の豪雨災害から、2カ月がたちました。
大きな傷跡が残る中、住民は結束して立ち上がり、県内外からは多くの支援を受けました。
語り継ぐ、助け合う、優しさを知る。「つなぐ」をキーワードに「あの日」からの2カ月を振り返ります。

【写真】災害の影響で1カ月繰り下げて開催された跡市小学校の運動会。リレーでバトンをつなぐ児童たち (10月13日)

経験を つなぐ

あのとき、被災地域では

あの時、被災地域で何が起きていたのか？
後世へ被災した経験を つなぐため、跡市地区で住民組織の役員を務める野田さんと和田さんにお話を聞きました



跡市まちづくり協議会 事務局長 和田啓次郎さん
跡市連合自治会 会長 野田英夫さん

Interview

へ電話・訪問等による安否確認をされました。高齢者の方からは、声を聞き安心したと聞いております。

公民館は、地区災害対策本部として、市と地元の情報収集・伝達および調整等の窓口となっていました。災害後9月4日までは、朝の7時から夜の9時ごろまで関係者が詰めていました。

地区本部内では、水道・道路の復旧作業工程や飲料水の配達など当日の作業を黒板に書き、通行不能区間を図面に記入するなどして情報の共有化を図りました。

野田 9月5日以降は、毎日夕方6時から公民館市、社協等の関係者が集まり、市からの連絡やボランティアの活動状況などについて確認し、

情報の共有化を図りました。

跡市地区では昭和58年災害でも大きな被害がありました。30年前と今回で異なる点はありますか？

和田 人口減少と高齢化が進んだことです。30年前には応急作業がそれぞれ自治会でできていましたが、現在では世帯数は減り、平均年齢も高くなって対応が難しくなりました。

野田 空き家の被害も目立ちました。床上浸水したところもありましたが、黙って片づけなどをするわけにもいかず、対応が後手に回りました。普段から連絡方法などを確認し



復旧作業の様子。排水できるように、ボランティアとともに側溝に詰まった土砂を取り除いた（8月26日、跡市町）

未明の大雨でしたが、どのような状況でしたか？

野田 あのとときは、ものすごい雨音で午前2時ごろに目が覚めました。当然外は真っ暗で、夜が明けるまではじっとしていました。朝になって外に出てみると、家の裏や横の方に大量の土砂が流れてきていました。

和田 やはり午前2時ごろに目が覚めました。自宅の近くの高い場所が崩れる心配があったので、一旦集会所に避難しました。

野田 跡市の中心地に車で向かったのですが、道路の至るところで山から水や土砂が流れ出ていました。何とかたどり着いたのですが、そこで中心地が浸水していたことを知りました。

解消のため、道路の土砂撤去をお願いします。

災害が起ってから、どのような対応をされましたか？

野田 道路の損壊状況や孤立世帯の有無を確認して回りました。山間部に独居の高齢者がおられ、市道の土砂撤去に日数を要するため、離れて暮らす家族と相談し、ヘリコプターで救出してもらいました。

水道未普及地域も含め断水となったため、市役所から給水車を手配してもらい、地区の皆さんに公民館に水をくみに来てもらうよう連絡しました。道路が寸断された方へは、消防団に歩いて水を運んでもらいました。

和田 民生委員の方々は、地区内におられる約80戸の独居・高齢者世帯

「ふるさと納税」が大幅に増加 ～昨年の10倍近くに～

8月の災害以来、江津市への「ふるさと納税」申し込みが急増しています。今年4月から9月までの申込件数・金額は312件・485万円と昨年同時期（33件・57万円）の10倍近くにまで上っています。江津市出身でない人からの申し込みも多く「災害の支援になれば」「がんばってください」などのメッセージが添えられているものもあります。江津のことを思ってくださる人が、全国にたくさんいらっしゃいます。

【ふるさと納税制度とは】
「ふるさとを応援したい」という思いをお持ちの人が、出身地やゆかりのある「ふるさと」の自治体（すべての都道府県、市区町村）へ寄付した場合に、寄付金額の一部が所得税や個人住民税から控除される（税金が安くなる）制度です。その控除された額がふるさと江津へ納税したのと同様の効果が生じます。

ておく必要を感じました。

今回の災害では初めて本格的なボランティア活動がありました

野田 今回の災害において県内外から長期にわたり、多数の皆様がボランティア活動をいただき、初期の復旧作業を乗り越えることができました。跡市地区民一同喜んでいますが、ありがとうございました。泥まみれになることを、率先してやっていただき、頭が下がる思いです。

和田 「自分たちができることは何でもやる」と言っていた。地元としても大変心強く感じました。

今回の災害を今後に生かすには何が必要でしょうか？

野田 今年は江津以外でも県内外で大災害が多発しています。どこでいつ同じようなことが起こるか分からない状況だと思います。今回の災害のことを再点検し、人命救助を最優先とした取り組みについて検討する必要があると思います。

和田 災害発生後は最初の1週間が勝負だと実感しました。その時にいかに落ち着いて対応できるかにかかっています。災害発生時からの初動対応について定期的な防災訓練の実施などが大切だと思います。

行動でつなぐ

災害ボランティア、江津へ



ガードレールや橋に引っかかった流木などを撤去する災害ボランティア（9月5日、跡市町）

高齢化が進む中、被災者や周辺住民の
みでの対応は、より困難に。
そんななか「被災した人たちを助けた
い」と思い、たくさんの方の災害ボラン
ティアが駆けつけました。

30年前と異なる事情、 高齢化

中小河川が氾濫し、土砂崩れが多
発するなど昭和58年豪雨災害の再来
となった今回の災害。30年の歳月を
経て、江津市の状況で大きく変化し
た点があります。高齢化です。

平成22年の国勢調査によると、人
口のうち65歳以上の占める割合は
33・2%と、昭和55年調査（16・4
%）の2倍以上にまで上昇しました。
75歳以上の占める割合に至っては、
この30年間で3倍以上に（平成22年
19・6% 昭和55年6・1%）。

これらの数字は、被災した後に、自
身での復旧作業が困難な人が増えて
いることを表しています。一方、阪
神・淡路大震災や東日本大震災など
を通じて、災害時のボランティア活
動は全国的な広がりを見せてきまし



「高齢者世帯では量上げるのも一苦労。復旧
作業を進めるにはボランティアの力が必要だと
判断しました」。災害ボランティアセンター設置
の経緯を語る江津市社協の黒川会長（中）

災害ボランティアセンターの拠点と
なった江津市社会福祉協議会（総合
市民センター内）

江津市災害ボランティアセンターの 活動記録

- 【設置】8月26日（江津市社協内）
- 【活動期間】8月27日～9月15日
- 【活動した地区】
10地区（有富、跡市、桜江、敬川、
川平、二宮、江津、都野津、
波積、波子）
- 【活動件数】206件
- 【総参加者数】914人

た。被災した人たちを支えるため、
江津市でも災害ボランティアセンタ
ーが初めて設置されました。

県内外から900人以上 がボランティア活動に

災害ボランティアセンターの中
心となったのは、江津市社会福祉協
議会。「災害が起こった8月24日か
ら市内を見て回り、すぐにセンター
を設置する必要があると判断しまし
た。26日に設置し募集を開始。翌日
から支援活動に入りました」。江津
市社協の黒川聡会長は説明します。
センターは本部のほか跡市と有富温

泉、桜江に窓口を置き、ボランティア
の募集と支援が必要な人の取りまと
めを担いました。

ボランティアの作業は、家屋内外
の土砂の撤去や流木の片づけなど。
9月15日の閉鎖までに、延べ914
人が集まり、206カ所で復旧作業
にあたりました。募集は県内に限定
していません。自発的に県外から
参加した人も多く、県内外から資機
材の提供も多数受けました。

被災地の、ボランティア 自身の心をいやす

「ボランティアと地元住民が一緒

作業したら気持ちも軽く ～ボランティアの声～

職場の組合で呼びかけがあり、ボ
ランティアに参加しました。ニュー
スを通じて大変なのは知って
はいましたが、実際に現場で床
がない家やガードレールに引っ
かかった流木を見て、本当に大き
な被害だったんだと実感しまし
た。わずかな力にしかならない
かもしれませんが、少しでもお役
に立てたら、と思います。作業で
町がきれいになっていくと、気持
ちも軽くなります。



宮脇こずえさん
（大田市）

終わったボランティアからも「少しで
も役に立ててうれしい」と多くの笑
顔が見えました。「助きたい」という
気持ちが行動になり、被災地だけ
なく、ボランティア自身の心をいや
しました。

萩での経験を生かし、いち早く支援活動に

江津青年会議所



「困ったときはお互い様。元気な者が
助けないと、という気持ちで活動しまし
た」と振り返る山藤理事長

「支援」活動に入るなら、でき るだけ早い方がいい。

そんなことを災害前に話し合っていた
ばかりだったんです。災害発生から2
日後の8月26日に、いち早く支援活動
を開始した江津青年会議所（江津JC）
の山藤志哲理事長は、当時を振り返りま
す。

今年8月、江津JCの皆さんは、災害ボランティア
として山口県萩市須佐地区へ行きました。現地の人
たちから聞いたのが「できるだけ早く復旧作業を終
えたい」という願いでした。「被災直後は被災者や地
元の皆さんで作業できても、疲労もたまっていきま
す。ずっと続けられるわけではありません。だから
こそ、とにかく早く、災害から2～3日で支援活動に
入るのが理想だと考えました」。

萩での経験から1カ月もたたないうちに、今回の
災害が起こりました。「なるべく早く活動を」の思い
から跡市など最も被害の大きかった地区で、家屋の
床下や道路の側溝から土砂をかき出しました。

「災害ボランティアセンターの活動前でしたが、被災
地域住民から作業に人手が必要だと聞き、さっそく
活動に入りました。人数は多くありませんが、だ
からこそ素早く動くことができました。大切なのは
連携です。今回も地域の皆さんや社会福祉協議会と
連絡を取り合うことで、動くことができました」。

【江津JCの活動記録】

8月26日～9月1日の7日間で延べ161人が跡市
と桜江でボランティア活動。
江津だけでなく県内外のJC会員も集まり、復旧作
業に協力しました。

心をつなぐ 福島から届いた温もり

「江津を救おう」。災害から間もなく、市内外から支援の手が差し伸べられました。その中には福島県からの支援も。震災や原発事故で、今なお平穏な生活を取り戻せない福島。だからこそ福島からの温かい心は、何よりの励ましでした。

その1 浪江町から

支援物資の飲料水、送り主は浪江町

9月5日、江津市に支援物資が届きました。中身は長期保存がきく飲料水、送り主は福島県浪江町。東日本大震災の大津波で多数の犠牲者を出し、福島第一原子力発電所の事故により、全町民が町外への避難を余儀なくされた浪江町からの支援でした。「行政事務や避難所運営などで、中国地方の多くの自治体から支援を

受けていました。8月の豪雨災害でも支援いただいた自治体に被害が出ているかもしれないと確かめていました。その中で、江津市で大きな被害が出ていることを知りました。支援物資を送るまでの経緯を、浪江町総務課の深野真広さんは振り返ります。

震災から1カ月半が過ぎた平成23年4月29日から、江津市では職員を派遣し、浪江町民の避難所スタッフ

として活動しました。

避難所「おじまふるさと交流館」は、閉校した小学校の建物でした。体育館を段ボールで間仕切りし、家庭科室で食事を作って、町民は生活を送りました。江津市職員も避難所で寝泊まりしながら、町民とともに過ごしました。「47日間、生活を一緒に過ごした江津市職員の皆様には『感謝』の一言では言い表せません」。当時、避難所の責任者を務めた浪江町復旧事業課の中田喜久課長はその

思いを語りました。

「江津市の皆さんには、当町が困難だった時期に、手を差し伸べていただきました。困ったときはお互い様。お世話になったお返しをしたいと思います」（深野さん）。支援物資として飲料水を選んだのも、インフラが復旧した後も長期間にわたり利用できるという理由から。大災害を経験しているが故の優しさがあるのです。

江津に届いた「心」

大震災から2年半が過ぎた現在、浪江町民は日帰りで町内への立ち入りが可能になりました。町の機関のうち復旧を進める部署は役場内に戻りました。少しずつですが、状況は変わりつつあります。一方で、町民が帰還するための前提となる除染は完了までまだ時間がかかり、空き家状態だった家屋の損壊も目立ちます。住民帰還に向けては、いまだ道半ばの状況です。そのような中でも恩返し的气持ちは浪江町の皆さんは、持ち続けています。

支援物資だけでなく、大切な「心」が江津に届きました。



「浪江のみなさんありがとう」。市民を代表して、避難所へ派遣された市職員がお礼のメッセージ。



馬場有 浪江町長

このたびの豪雨災害に際しまして、被災された市民の皆様に対しましてお見舞い申し上げます。当町も東日本大震災及び原発事故により全町避難を余儀なくされ、未だに誰一人帰ることが出来ない状態に置かれております。そのような中、震災初期の混乱期に貴市から多大なるご支援をいただきましたことにつきましてこの場をお借りして衷心より御礼申し上げます。そのご支援に少しでも恩返しが出来ればと、今回の豪雨災害に際しまして、様々な用途で活用できる長期保存水をお送りさせていただきました。場面を問わずご利用いただければ幸いに存じます。災害から2カ月が経過しましたが、まだまだ被害の爪痕は残されていると思います。当町においてもまだまだ復旧復興の道半ばにあります。お互いにふるさとの復旧復興のために頑張ってください。

【福島県浪江町と江津市】

福島県浪江町は、太平洋に面した人口約2万1千人の町。福島第一原子力発電所の事故により、全町民が町外への避難を余儀なくされました。現在も帰還は実現していません。

江津市では浪江町民の避難所だった「おじまふるさと交流館」（川俣町）に、平成23年4月29日から6月14日にかけて職員を派遣し、避難所運営を支援しました。



桜江町では小学生と地元の方々が一緒に、この春から福島県相馬市へ花の種を送る活動「お花いっぱいプロジェクト」を進めてきました。この取り組みが、相馬市で支援活動をしているシンガー・ソングライターのhacto（はくと）さんとの出会いを呼び、「幸せした花々」という歌が生まれました（かわらばん5月号に掲載）。

8月27日に桜江小学校でレコーディングをする予定だったhactoさんは、桜江町が被災したことを知り、急ぎよ予定を変更しコンサートを川戸公民館で開催、小学生たちを励ました。この時に市山地区など被害が大きかった場所を見たhactoさん。「震災の時のように町が傷ついていた」と相馬市の皆さんへ伝えました。

「励ましてくれた桜江の皆さんを、今度は私たちが励ます番」。相馬市の皆さんは、桜江に向けた寄せ書きを作りました。「早く笑顔を取り戻してください」「心を広くもって、がんばっぺ」などと、心のこもったメッ



セージが集まり、桜江に届きました。寄せ書きは、桜江町内の公民館などで巡回展示しています。「震災で傷ついた福島の皆さんが励ましてくれている。このことを多くの皆さんに知ってもらいたいです」。プロジェクトに携わり、hactoさんと交流している谷住郷公民館主事の中曾さゆりさんは語ります。



(上)「相手を思う心はつながっているんだと実感しました」。届いた寄せ書きを前に語る桜江小学校と地区の公民館の皆さん
(右)桜江と福島をつないだhactoさん

10月10日、青陵中学校で炊き出し体験が開催されました。3年生82人が耐熱性の炊き出し袋に米と水を入れ、ガス窯でゆでて非常食のご飯を炊きました。使用した水は、福島県浪江町から支援物資として届いたもの。震災被災地の優しさが詰まった味になりました。

先日の災害では、青陵中には100人以上の住民が避難したことから、防災倉庫に備蓄していた食料を使用し、炊き出しを実施しました。実際に避難を経験した生徒もいました。

未来へつなぐ

「これからまた、大きな災害にあうことがあるかもしれない。そんなとき、みんなには、地域のために動ける若者になってほしい」。上田直樹教頭は生徒たちに語りかけました。

江津は大きな痛みを負いました。それとともに市内外から、震災被災地からたくさんの方の支援、励ましをもらいました。

大切なのは、つなぐこと。経験を、助け合いの精神を、感謝の心を、支援の温もりを。つなぎたい。江津の未来のために。



青陵中学校で開催された炊き出し体験。浪江町から届いた水を使用しました（10月10日）

【福島県相馬市と江津市】

福島県相馬市は、福島県北東部に位置し、古くから城下町として栄えてきました。東日本大震災による津波の被害は非常に大きく、県内市町村では2番目に多い、479人もの犠牲者（関連死を含む）を出しました。

今もなお、多くの方が仮設住宅に暮らしているほか、原発事故に伴う放射能の影響で、漁業の本格操業が再開できないなど、厳しい状況が続いています。

桜江町では、この春から相馬市を元気づけるために、花の種を送る取り組みを続けています。



“地域コミュニティ”を学ぼう

自助、公助、共助そして近助で支え合うまちづくり
～ “地域コミュニティ”への取り組み～④

(公財)ふるさと島根定住財団は、地域コミュニティの取り組みを進めている江津市において「新しい地域の運営」を念頭においた複数の研修会を開催します。地域コミュニティをご理解いただくことができる絶好の機会です。

【お問い合わせ】
政策企画課地域振興係
(内線 1317・1318)

地域づくりリーダー養成塾 in 江津市

コミュニティビジネスに必要な知識の習得をめざす
3週にわたる連続講座

- 開催日 (第1回) 11月27日(水)
(第2回) 12月4日(水)
(第3回) 12月11日(水)
- 時間 18:30～21:00 ※3回とも共通
- 会場 じばさんセンター
- 講師 伊豆田 功 氏 (株)アイムサプライ 代表
- 内容
第1回「コミュニティビジネスの知識や考え方への理解を深める」
第2回「コミュニティビジネスの具体的な始め方、地域資源の活用、マーケティング戦略」
第3回「先進事例に学ぶ」
- 対象 地域づくり実践者および地域づくりに関心のあるひと
- 定員 30人程度
- 申込 事前に参加申込が必要です。詳しくは、市役所・公民館等に備え付けのチラシ裏面をご覧ください。

「地域を守る、地域を元気にする」
”コミュニティ・ビジネス”の始め方

地域の振興を大きな目的とするビジネス形態は「コミュニティビジネス」と呼ばれています。
この研修では、企業の販売戦略の専門家であり、数多くの地域でビジネス指導を行ってきた伊豆田さんを講師に迎えます。
全部で3回にわたる長丁場の研修ではありますが、コミュニティビジネスの基礎から応用まで先進事例までをしっかりと学ぶことができます。

【主催者コメント】

収益性を伴いながら地域課題の解決を目指すコミュニティビジネスの取り組みが、県内各地で行われています。優れたリーダーの存在とマーケティングの知識や事業計画の作成等、ビジネスの要素が重要となることから、コミュニティビジネスに必要な知識の習得を目的とした連続講座を開催します。

「小さくても、できることを
少しずつ増やす」

小規模で多機能な 地域づくりの仕組み

人口の減少や高齢化が進むことによって、自治会・公民館などの組織に求められた役割は変化すると考えられています。具体的には「行事・活動」から「安心・安全を高める福祉」担う役割への進化が求められます。
キーワードは「小規模多機能自治」。

これまでの組織ではなく、これからの組織は何かできるのか？どうやって組織化し、運営するのか？他地域では果たしているのか？…これらの疑問に対して、日本各地で調査研究と地域への指導を行っているこの分野のエキスパート・川北さんに学びます。

【主催者コメント】

今、行政だけでなく、地域住民自らによって自主的・積極的に進める地域づくりが求められています。
公民館、自治会、NPO、企業など多様な担い手が集まって「総働」で挑む地域づくりについて、みんなで考えましょう！



講師の川北秀人氏

小規模多機能自治を考える円卓会議 「総働で挑む地域づくり」

- 日時 12月4日(水) 9:30～12:00
- 会場 じばさんセンター
- 講師 川北 秀人 氏
(IHIOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)
- 主な内容
①現状を把握する！「各地域における地域運営の現状」
②先進事例から学ぶ！「小規模多機能の自治とは？」
③自分たちの今後を考える！
「これから地域でやるべきこと」
- 対象 地域づくりに関心のあるひとであればどなたでも
- 申込 事前に参加申込が必要です。
詳しくは、市役所・公民館等に備え付けのチラシをご覧ください。

今回紹介した2つの研修についての問合せ先
(公財)ふるさと島根定住財団

【松江事務局】〒690-0003 島根県松江市朝日町 478-18 松江テルサ 3階
TEL 0852-28-0690 FAX 0852-28-0692

【石見事務所】〒697-0034 島根県浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2階
TEL 0855-25-1600 FAX 0855-25-1630

11月8日は、「いい(11)歯(8)の日」です。
いつまでもおいしく、楽しく食事をとるために、お口の中の健康を保ちましょう！

生活習慣病予防シリーズ 健康医療対策課健康増進係 (内線 1254)

(その7)脳卒中、心筋梗塞、慢性腎臓病の原因② 糖尿病について知ろう！

どんな病気？

インスリンの分泌不足などが原因で血液中のブドウ糖が多い状態が続く病気です。膵臓で分泌されるインスリンはブドウ糖の量を調節したり、身体に送り込んでエネルギーに変えたり、脂肪に変えてエネルギーとして蓄えておく役割を担っています。

原因はなに？

食べ過ぎや運動不足などが続いたりすると、インスリンがうまく働かなくなるため、膵臓は常に頑張っている状態が続きます。この状態が続くと膵臓が疲れてしまい、インスリンを十分に分泌できなくなるため、血糖値が高くなります。



糖尿病の怖さとは？

高血糖状態が続くと、細く小さな血管が詰まって出血し三大合併症を発症したり、太い血管の動脈硬化が進行して、脳卒中・心筋梗塞などの発症につながっていきます。将来症状が進むと、透析やインスリンの自己注射をする可能性もでてきます。



糖尿病の基準値は？

基準値以上だと糖尿病と診断されます。
空腹時血糖値：126mg/dl 以上 HbA1c(NGSP)：6.5%以上
※ HbA1cとは：過去1～2カ月間の血糖の状態がわかる指標です。

今回は脳卒中、心筋梗塞、慢性腎臓病の原因の1つ、「脂質異常症」を紹介します。



～笑いの力で癒しを！～ 介護者教室のご案内

高齢者を介護する家族の皆さんを対象に講演会を開催します。笑いによって病気を吹き飛ばし、元気を取り戻す手助けをする笑い療法士による講演です。

- ◎日時 12月9日(月) 13:30～15:30
- ◎場所 総合市民センター大会議室
- ◎内容 「笑いの雨が降りますように！」
- 講師 島根大学医学部附属病院 腎臓内科診療教授・診療科長 笑い療法士、伊藤 孝史医師

※定員数 100人 参加料は無料です。
【問合せ・申込み】
健康医療対策課内・江津市地域包括支援センター
(内線1247)



大腸がん検診の電話予約開始！

☎ 52-2501 (市役所へ) 対象：40歳以上

申込後、検診セットが自宅に届き、検体を専用封筒で郵送する方法です。病院に行かずにできる便利・安価(400円)ながん検診です。

年2回のみです。忘れないうちに電話予約をしましょう。

◎電話受付期間

第1回	11月1日(金)～15日(金)
第2回	1月6日(月)～22日(水)

世界エイズデーに併せ夜間・休日検査

12月1日の世界エイズデーでは、エイズに関する正しい知識等についての啓発活動を推進する機会として、夜間・休日検査を行います。お気軽にご相談ください。

◎検査日：11月26日(火) 13:00～19:00

12月1日(日) 9:30～11:00

◎場所：浜田保健所 ◎費用：無料

◎予約：電話予約 匿名 ◎締切：検査日前日

◎申込：浜田保健所 医事・難病支援課

☎ 0855-29-5554

～さしのべた その手がこどもの命綱～ 11月は児童虐待防止推進月間です。



- 虐待を受けたと思われる子どもがいたら・・・
 - ご自身が出産や子育てに悩んだら・・・
 - 子育てに悩む親がいたら・・・
- 児童相談所や市の窓口へ連絡・相談ください。
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

連絡・相談先 江津市子育て支援課 Tel (52) 2501 (内線 1231)
江津市子育てサポートセンター Tel (52) 0569
浜田児童相談所 Tel 0855 (28) 3560

小児用肺炎球菌感染症ワクチンが 11月1日から変わります

予防接種施行規則等が改正され、小児の肺炎球菌感染症の定期接種における使用ワクチンが11月1日から、「プレベナー13(沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン)」に切り替わることになりました。

新ワクチンには、肺炎球菌の成分が新たに6種類追加され、計13種類含まれています。これにより従来よりも多くの種類に対して予防効果が期待できると考えられています。ワクチンで防げる病気から子どもを守りましょう。

不活化ポリオワクチンの追加免疫(4回目接種)を忘れずに受けましょう！

ポリオは「小児まひ」ともいわれ、ポリオウイルスによって手足に麻痺をおこす病気です。母子健康手帳で接種歴をよく確認し、適正な時期に追加免疫(4回目接種)を接種してください。最初に受けた不活化ワクチン(単独不活化ポリオワクチンあるいは4種混合ワクチン)を最後(追加免疫)まで接種しましょう。

*個別通知はありません。予診表は市または医療機関の窓口にあります。

「普段の食事」で健康管理！ ～食事相談のご案内～

栄養士による個別の食事相談です。それぞれのライフスタイルに合った食生活を提案しますので、糖尿病やメタボで食事管理が必要なひとなど、気軽にご利用ください。予約☎52-2501(市役所)

◎対象者 糖尿病・境界型糖尿病のひと、その他希望者

日(曜日)	会場・受付時間
26日(火)	江津市役所 9:00～15:00 ※電話予約時にご都合の良い時間帯をお選びください

11月の献血

輸血が必要なひとを救うためにご協力を！
☆対象 400ml献血(全血)が可能なひと(体重50kg以上)

日(曜日)	会場・受付時間
17日(日)	総合市民センター 9:00～11:30 (ごうつ秋まつり会場) 13:00～15:00 (主催：江津ライオンズクラブ)

休日診療 済生会江津総合病院で行っています。(☎54-0101 ※事前にご連絡ください。)



gorokashi 11月



日 Sun

月 Mon

火 Tue

水 Wed

木 Thu

金 Fri

土 Sat

<p>3 休館日 島根県ラージボール大会 選抜学童防犯野球大会 (～3日) 江津市文化祭(展示) (～4日)</p>	<p>4 江津市文化祭 (芸能発表) 勤労青少年ホーム祭 (26ページ) 振替休日</p>	<p>5 子宮がん検診 子宮頸がん検診 (後地、都治、黒松、波積、 渡津) 発達健康相談 ※要予約</p>	<p>6</p>	<p>7 休館日 休館日 断断酒会 (25ページ) 赤ちゃん登校日「関わり 体験授業」(津宮小) 石見地区中学校新人卓球 江津市総合社会福祉大会 子宮頸がん検診 (江津、渡津、松川、川平、 金田)</p>	<p>8 お楽しみの日 「大型絵本を見ましよう」 (10:00～11:00) チャレンジ長縄跳び大会 パパママ学級 「妊娠中の栄養とクッキング」 (10:00～13:00) ※要予約</p>	<p>9 就労相談 (29ページ) お楽しみの日 「楽器で遊ぼう」 (10:00～11:00)</p>	<p>10 休館日 島根県ラージボール大会 選抜学童防犯野球大会 (～3日) 江津市文化祭(展示) (～4日)</p>	<p>11 江津市文化祭 (芸能発表) 勤労青少年ホーム祭 (26ページ) 振替休日</p>	<p>12 子宮がん検診 子宮頸がん検診 (後地、都治、黒松、波積、 渡津) 発達健康相談 ※要予約</p>	<p>13 16歳児健康診査 (対象：平成24年4月～ 5月生まれ)</p>	<p>14 休館日 休館日 断断酒会 (25ページ) 赤ちゃん登校日「関わり 体験授業」(津宮小) 石見地区中学校新人卓球 江津市総合社会福祉大会 子宮頸がん検診 (江津、渡津、松川、川平、 金田)</p>	<p>15 お楽しみの日 「食育講座③ 野菜めぐり」 (9:30～13:00) チャレンジ長縄跳び大会 パパママ学級 「妊娠中の栄養とクッキング」 (10:00～13:00) ※要予約</p>	<p>16 絵本の読みかたりの日 (10:00～11:00) 石見大陶器市 (～17日・26ページ)</p>
--	--	---	-----------------	---	---	---	---	---	--	---	--	---	--

<p>17 江津市野球連盟秋季大会 ふれあいバレーボール石 見地区交流大会 ごうつ秋まつり (25ページ)</p>	<p>18 人権相談 (29ページ) 行政相談 (29ページ)</p>	<p>19 消費生活相談 (29ページ) 子宮がん検診 乳幼児相談・離乳食教室 (9:30～12:00) ※江津食育の日</p>	<p>20 乳幼児相談・離乳食教 室：おつばい相談 (9:30～12:00) 16歳児健康診査 (対象：平成24年4月～ 5月生まれ)</p>	<p>21 休館日 休館日 断断酒会 (25ページ) 赤ちゃん登校日「関わり 体験授業」(津宮小) 石見地区中学校新人卓球 江津市総合社会福祉大会 子宮頸がん検診 (江津、渡津、松川、川平、 金田)</p>	<p>22 一般相談 (29ページ) お楽しみの日 「食育講座④ 調理実習」 (9:00～13:00) ※要予約</p>	<p>23 休館日 グリーンモールカップソ フトバレー石見地区大会 (～24日) 勤労感謝の日</p>	<p>24 休館日 島根県ラージボール大会 選抜学童防犯野球大会 (～3日) 江津市文化祭(展示) (～4日)</p>	<p>25</p>	<p>26 子宮がん検診 食事相談 (14ページ)</p>	<p>27 江津市グラウンドゴルフ 協会年末大会</p>	<p>28 休館日 休館日 断断酒会 (25ページ)</p>	<p>29 お楽しみの日 「キッドピクス」 (10:00～11:00)</p>	<p>30 江津ライオンズクラブ杯 小学生バレーボール交流 大会 石見智翠館高校吹奏楽部 定期演奏会</p>
--	---	---	---	--	---	--	---	------------------	---	--	--	--	---

子育てサポートセンター ササピコどうつ 江津保健センター 桜江保健センター 社会福祉協議会 人権啓発センター 中央公園 総合市民センター じばさんセンター 役所 市役所 民相談室 コミュニティセンター 公民館 島の星クリニック センター 済生会江津総合病院

ありがとうございます

(9月30日受付分まで)

社会福祉事業へ寄付(香典返し寄付)

▽浅利・笠井健吉さん(故チカさん)▽桜江・井上信治さん(故重忠さん)▽和木・眞田哲昭さん(故五人さん)▽桜江・吉岡二郎さん(故順子さん)▽敬川・山崎久美子さん(故健世さん)▽嘉久志・大崎克広さん(故佐々木茂喜さん)▽桜江・渡光男さん(故一男さん)▽渡津・嘉久志・久志(故友子さん)▽野市・故福田夫さん▽都野津・宮里隆志さん(故ミチ子さん)▽桜江・田野浄さん(故アキヨさん)▽都治・郷原悦子さん(故大さん)▽松川・山下ヨシノさん(故光夫さん)▽渡津・景山崎子さん(故博さん)▽桜江・佐々木竹夫さん(故ヒデコさん)▽嘉久志・實重文子さん(故雅之さん)▽後地・市妙高義さん(故ミサヲさん)

一般の寄付

▽波子・江津市歌謡連盟会長 中村輝昭さん▽二宮・横山厚雄さん▽嘉久志・船津和夫さん▽東京都・東京東久留米ライオンズクラブ▽東京都・東京日野ライオンズクラブ

※掲載をご了承頂いた人について掲載しています。印刷上表記できない漢字は、常用漢字などに置き換えています。

江津市社会福祉協議会(TEL 52-2474)

市税等の納付

日曜日の納付・納付相談	
日時	11月3日(日) 9:00～12:00
場所	市役所1階保険年金課窓口
対象	①市税(市・県民税、固定資産税、軽自動車税) ②国民健康保険料

交通事故の発生状況

(9月末現在・江津警察署)

年別	件数	死者	傷者
江津市	25年 24 24年 49	0	29
前年比	-25	-1	-86
25年	1208	20	1438
24年	1218	32	1426
前年比	-10	-12	12

江津市の物価の動き

(消費者友の会・物価調査係調べ)

品名	単位	平均
島根県産コシヒカリ	10kg	4,596円
L.Pガス	10m ³	7,579円
砂糖 上白袋入	1kg	241円
鶏卵 Lサイズ	10個	232円
牛乳	1L	235円
灯油(店頭価格)	18L	1,922円
ガソリン(レギュラー)	1L	163円

10月1日現在市内平均(税込)価格
 ※特売は含みません。

人口・世帯数

(9月末現在)

種別	人数・世帯数	前月比
総人口	25,355	-36
男	11,716	-22
女	13,639	-14
世帯数	11,682	-1

火災・救急・救助の件数

(9月末現在・江津消防署管内)

種別	月の件数	年間合計
火災	5	18
救急	95	953
救助	3	17

市民生活課調べ

内視鏡を挿れずにできる 大腸検査 「大腸CT」

〜島根県西部ではじめて導入〜

長寿社会となった現在、日本人の約半数は「がん」にかかります。約3割は「がん」で亡くなります。長生きをすれば皆さん平等に老化をご経験されますが、「がん」もその一つと考えても不思議ではありません。

近年大腸がんになるひとは増加傾向で、臓器別では胃に次いで第2位です。大腸がんで亡くなるひとは肺、胃に次いで第3位（女性では第1位）です。しかし早期発見されればその多くは完治します。内視鏡治療や外科手術の進歩により、早期がんの5年生存率は9割以上ですが、遠隔転移を来した進行がんでは1割程度です。いかに早期発見、早期治療が重要であるかは明白です。

便の不調（便秘、下痢、便が細い、血液が混じるなど）やおなかの不調（痛み、張りなど）を自覚されるひと、最

近やせてきた、貧血が気になるひとなどは是非一度大腸検査を受けてください。症状がなくても大腸がん検診（便潜血反応）で要精査となったひと、大腸がん家系のひと臆せず受診をお願いします。50歳を過ぎると大腸がんの頻度が高くなることも付記しておきます。

大腸検査で最も優れているのは内視鏡検査です。下剤を服用し腸を空っぽにした後、おしりから内視鏡を入れて観察します。小さなポリープでも発見でき、その場で切除や生検も可能です。当院も本年10月から最新の内視鏡システムに更新し、精度の高い内視鏡診断治療を行っております。内視鏡検査の欠点は、個人差はありますが痛みや張りなどの苦痛が出ることです。内視鏡を入れることに抵抗感を覚えるひとも多くいらつしやると思います。



済生会江津総合病院
消化器科
部長 藤井 康善

そこで「大腸CT」の登場です。内視鏡を入れずにほぼ同等の画像診断が可能になりました。ただし、前処置は内視鏡と同じで下剤をかけて行います。CT室にて腸の中に炭酸ガスを注入し、CT撮影を行います。これをコンピュータ解析し、5ミリ以上の大きさであれば病変を検出できます。そこで必要なら後日内視鏡を受けていただき、ポリープ切除などを行います。

当院の内視鏡診療水準は極めて高いと自負していますが、どうしても内視鏡が苦手なひと、不安なひとにも受けやすい「やさしい」検査として大腸CTは有用です。当院でも11月から導入することとなりました。放射線技術部スタッフ、内視鏡スタッフと協力し、市民の皆様の腸の健康を守る一助となれば幸いです。

「大腸CT」オススメです！

「しまね地球温暖化防止活動大賞」で、江津東小学校、浅利観光株式会社、学校部門、事業者部門で「大賞」を受賞しました。

島根県地球温暖化対策協議会が、地球温暖化の防止に関し、先進的または他の模範となる活動実績のあった家庭、学校、事業者等に対し表彰しています。

江津東小学校は、大規模な「グリーンカーテン」を設置し、省エネに取り組むとともに収穫したゴーヤにメッセージカードにつけて、道の駅「サンピコごうつ」で販売し、その収益で水やり道具や窓ふきの道具などを購入しました。



やったね！ 「大賞」受賞 ～しまね地球温暖化防止活動大賞～

【学校部門】 江津東小学校
【事業者部門】 浅利観光株式会社

の使用量を記録し、節水・節電状況の「見える化」を図る活動も行いました。菟沢公園での植樹活動や学校林「どんぐりの森」の保全などの活動も進め、これらの活動が評価されました。

浅利観光株式会社は、ホテル事業で省エネ診断を受診し、空調設備の交換やガラスにフィルムを装着し、照明の一部にLED導入などの設備改善を行いました。

エネルギーの「見える化」にいち早く意識を持ち、ビルエネルギー管理システムを設置し、ガス、灯油、電気の使用毎にメーターをつけてデータを集積し、いつ、どれだけ使用したかを把握することにより、有効な対策を講じ、省エネにつながっています。これらの活動が評価されました。



(写真上)「僕たちが取り組んだグリーンカーテンなどが認められうれしく思います」と喜ぶ江津東小児童
(下)表彰式で大賞を受賞する浅利観光株

工通信

市民生活課生活環境係（内線 1118・1119）

不燃物処理場の 休日開場日

◎日時 11月24日（日）
午前9時～正午
※事業系のごみは持ち込み不可。
一般家庭の燃えないごみのみ対象
で有料です。必ず事前にご連絡く
ださい。
■岡島の星クリーンセンター
Tel (52) 5321

11月は「エコドライブ推進月間」です。エコドライブで環境にも財布にもやさしく、

【ふんわりアクセス「eスタート」】
発進するときは、穏やかにアクセスを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20キロ程度が目安10%程度燃費が向上します）。

【ムタなアイドリングはやめよう】
荷物の積み下ろしなどによる駐車車の際、アイドリングはやめましょう。10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を消費します。

【不要な荷物はおろそう】
運ぶ必要のない荷物はおろしましょう。クルマの燃費は、荷物の重さに大きく影響します。たとえば、100kgの荷物を載せると、3%程度も燃費が悪化します。

社会福祉法人 済生会支部 島根県済生会 職員急募

- ◎医師 ※詳細はホームページをご覧ください。
- ◎助産師 ◎看護師 ◎准看護師
- ◎薬剤師 ◎言語聴覚士 ◎介護職員
- ◆勤務地：島根県済生会（江津総合病院他）
- ◆赴任のための支度金制度 新たに雇用した薬剤師、助産師、看護師及び准看護師に対し、赴任のための必要な資金を貸与します。但し、当院の奨学金貸与者は除きます。
- ◆試験内容：作文及び面接 ◆試験日：随時（試験日は後日お知らせします） ◆応募方法：写真付履歴書、資格免許証（写）を郵送又は持参してください。
- 【貸与額】 県外からの赴任・・・50万円 ※いずれも住居移転県内（江津市を除く）・・・30万円 を伴う場合に限る。
- 【返還】 採用から引き続き3年間勤務したときは、貸与した資金の全額を返還免除します。

お問合せ先 島根県済生会江津総合病院 総務課 和原 〒695-8505 江津市江津町1016-37 ☎(0855)54-0101

就労支援

商工観光課商工振興係

(内線1453)

あなたの就労を支援します
ワークステーション江津
(就職支援施設)のご案内

ワークステーション江津は、市とハローワーク浜田が共同で運営する就職支援施設で、昨年10月1日に市役所に開設されて1年が経過しました。ハローワークスタッフが駐在していますので、お気軽にご利用ください。

◎開所時間 月曜日(金曜日)
(祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後5時

◎場所 市役所分庁舎向い側

◎業務内容

- ①職業相談・職業紹介
- ②求人情報検索・パソコンの配置



職業相談・職業紹介の様子



求人情報検索/パソコンを配置しています

◎利用実績
(H24年10月～H25年9月)

	H24年度 (10月～3月)	H25年度 (4月～9月)	1年間の 合計
延べ利用者数 (1日平均)	2,905人 (24.2人)	3,325人 (26.6人)	6,230人 (25.4人)
就職者数	196人	244人	440人

③職業訓練や各種セミナー等の案内など
※雇用保険に関する手続きは、取り扱っていません。

自衛官募集

自衛隊島根地方協力本部

Tel 0852(21)0015

高等工科学校生徒(陸上自衛隊)を募集します

〈高等工科学校生徒とは〉

高機能化・システム化された装備品を駆使・運用できる自衛官を養成するために、中学校卒業者を対象に採用する制度です。

〈教育及び卒業資格〉

高等学校の普通科と同等の教育を受け、併せて技術的な職能を有する陸曹として必要な各種技術の専門教育、防衛基礎教育や各種訓練を受けることとなります。提携する通信制高等学校に編入学し、生徒課程修了時に、高等学校の卒業資格を取得できます。身分は特

別職国家公務員(生徒)で、手当の支給を受けながら高等学校教育等を受ける制度です。

◎応募資格 平成26年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者または中等教育学校の前期課程修了者(平成26年3月に卒業、修了見込みの者を含む)

◎採用試験

平成26年1月18日(土)

◎試験会場 松江地方合同庁舎および出雲・浜田の各地域所在の県合同庁舎

◎応募期間

11月1日(金)～平成26年1月10日(金)(締切日必着)

◎採用時期 平成26年4月上旬

裁判員制度

松江地方裁判所

Tel 0852(23)1701

まもなく名簿記載通知を発送します

平成26年の裁判員候補者名簿に登録されたひとに、地方裁判所から11月中旬に「名簿記載通知」を送ります。

この通知は、裁判員に選ばれる

可能性のあることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。

具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありません。実際に裁判所にお越しいただくことになった場合は、別途お知らせします。

障がい者福祉

社会福祉障がい者福祉係

(内線1223・1224)

障がい者への虐待を発見したら通報・相談を
江津市障がい者虐待防止センターからお願いし

障害者虐待防止法では、障がい者への虐待防止に努めるとともに、障がい者虐待を受けたと思われる障がい者を発見した者は、速やかに通報しなければならないとされています。障がい者虐待に関する相談、通報、お問い合わせは次の機関へお願いします。

【月～金曜日・8時30分～17時15分】

江津市役所社会福祉課

障がい者福祉係

(内線1223・1224)

(江津市障がい者虐待防止センター)

FAX(52)1374

【休日・夜間】

江津市役所当直

Tel(52)2501

税務署からのお知らせ

年末調整説明会

平成25年分の年末調整のしかたや法定調書・市町村への給与支払報告書の記載と提出について、説明会を開催します。

今年会場が変更になっていますので、お気をつけください。

◎日時 11月13日(水)

◎会場 じばさんセンター

3階大会議室

11月11日～17日は

税を考える週間

毎日のくらしと深く結びついてる税金。でも、意外と知られていないことも多いようです。この機会に、税について考えてみてはいかがでしょうか。

江津市税務署

Tel 0855(22)0360

農地保全

農業委員会事務局

(内線1461)

11月は農地パトロール強化月間

農業委員会では、11月に農地パトロールを行います。

食料の生産基盤である農地の総点検と遊休農地の発生防止・解消指導および違反転用防止を重点に行うものです。

各地区の農業委員が巡回して指導を行いますので現地立ち入りにご協力をお願いします。

【違反転用に対する処分】

農地法の許可を受けずに農地を農業以外の用途に使用している場合は、違反転用となります。

違反転用には3年以下の懲役や300万円以下の罰金という罰則の適用もあります。

火災予防

江津邑智消防組合

Tel(52)0119

11月9日(土)～15日(金)は秋季全国火災予防運動

これからの季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなりますので、火を扱う時は、その場を離れず消火を確実に行いましょう。

また、万一住宅火災が発生した場合の逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

◎命を守る7つのポイント
「3つの習慣」

- ・寝たばこは、絶対やめる
- ・ストーブは、燃えやすいものから

「4つの対策」

- ・離れた位置で使用するガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器を設置する
- ・お年寄りや身体の不自由なひとを守るために、隣近所の協力体制をつくる



江津市が総務大臣賞 ～過疎地域自立活性化優良事例表彰～

過疎地域自立活性化優良事例表彰（主催：総務省など）で、江津市が総務大臣賞を受賞しました。10月10日に長崎県で開催された全国過疎問題シンポジウムで、田中市長が受け取りました。

この表彰は、創意工夫をもって過疎地域の活性化を図り、成果を上げた団体を選ぶものです。江津市はビジネスプランコンテストの開催などを通じて、創業を目指す人材の発掘に取り組んだ活動が評価されました。



百歳おめでとうございます

今年100歳を迎えた本藤豊さん（二宮町神主）を、田中市長が9月19日に訪問し、祝品を手渡しました。

本藤さんは大正2年（1913年）のお生まれ。健康の秘訣は「食べ物で好き嫌いをしないこと」だそう。「まだまだ若いからね」と素敵な笑顔を見せてくれました。

江津市内で今年100歳を迎えられたのは18人（男性4人、女性14人）。

皆さん、おめでとうございます。いつまでもお元気で。



祝 全国大会3位入賞

10月に東京都で開催された全国障害者スポーツ大会に、三好史子さん（渡津町）が出場し、3位入賞を果たしました。

三好さんが出場したのは「スラローム」。ポールの間を通過しながら30mのコースを電動車いすで走る競技です。本格的に始めたのは今年4月からながら、練習を重ね全国の晴れ舞台にたどり着き、好成績を残しました。

三好さん、おめでとうございます。



江津東小学校が「みどりの奨励賞」受賞

江津東小学校緑の少年団が、これまでの活動を評価され、みどりの奨励賞（主催：公益社団法人国土緑化推進機構）を受賞しました。

この賞は、全国の緑の少年団の中から優れた活動を実践する団体を表彰するものです。

江津東小緑の少年団は平成12年の結成。学校林への広葉樹の植栽活動や間伐林を使った森林保全活動、間伐材を使ったシタケ栽培などの取り組みが評価されました。



平成26年度 保育所（園）・児童館・幼稚園に入所・入園する 園児を募集します

《お申し込み受付期間》

保育所（園）・児童館 11月1日（金）～11月22日（金）
幼稚園 12月2日（月）～12月20日（金）

《お問い合わせ》

※保育所（園）・児童館に関すること ※幼稚園に関すること
・子育て支援課保育係（内線 1234） ・学校教育課管理係（内線 1531）



保育所

- ☆渡津保育所
- ☆跡市保育所
- ☆めぐみ保育園
- ☆敬川保育所
- ☆さくら保育園
- ☆グリーンキングダム保育園
- ☆（仮称）桜江統合保育園（市山保育所、川戸保育所は、平成26年3月31日で閉所となります。）
- ☆和木保育所
- ☆谷住郷保育所
- ☆のぞみ保育園
- ☆波子保育所
- ☆あさり保育園

●入所の基準

- 入所の基準
市内在住のお子さんで、次の基準に適合していること。
- ①保護者が昼間、家庭以外で仕事をしている場合
- ②保護者が昼間、家庭内で家事以外の仕事をしている場合
- ③母親が妊娠中、または出産後間もない場合
- ④保護者が病気やけが、身体に障がいがある場合
- ⑤保護者が病人などの看護や介護をしていて保育ができない場合
- ※保護者とは、同居の両親、祖父母、親族等で児童の保育ができる人になります。
- 入所の申し込み
市役所子育て支援課・桜江支所市民係または各保育所（園）にある申込書にご記入のうえ、各保育所（園）または市役所窓口（子育て支援課・桜江支所）に提出してください。

所市民係）に提出してください。
【お願い】 来年4月以降、産休・育休明け等により年度途中から勤務する人で、保育所等への入所を希望する人も、この期間に申し込んでください。

●入所の承諾

●入所の承諾
・保護者と面接し、保育に欠ける状況を確認した上で、福祉事務所長が承諾します。
・入所の承諾にあたっては、上記の「入所の基準」に基づき、保護者の就労状況やお子さんを取り巻く環境等を公平に算定し、入所順位を決定します。
※各保育所には定員があります。入所希望が定員を超えた場合は第一希望の保育所に入所ができず、第二希望等への入所となる場合があります。
年度途中の入所申し込みは、入所児童の年齢構成や部屋のスペース、保育士の雇用等により、希望する保育所への入所が困難な場合があります。

●面接日に必要な書類

- ▽給与所得者は、平成25年分の源泉徴収票。源泉徴収票の用意できない人は、平成25年中の収入が分かるもの（給与明細書など）
- ▽確定申告をする人は、平成25年分確定申告書の写し（平成26年3月15日が申告期限）
- ▽内職およびパート等の場合は、事業所等の就労証明書及び源泉徴収票
- ▽母親の出産・病気・障がいの場合は、

児童館

☆松平児童館

●入所の資格

●入所の資格
市内在住で、満3歳以上のお子さん

●入所の申し込み

●入所の申し込み
市役所子育て支援課・桜江支所市民係、または児童館にある申込書にご記入のうえ、市役所窓口（子育て支援課・桜江支所市民係）または児童館に提出してください。

幼稚園

☆江津幼稚園（52） 2327

●募集予定数

募集予定数	
1年保育 （5歳児）	H20年4月2日 ～ H21年4月1日生
2年保育 （4歳児）	H21年4月2日 ～ H22年4月1日生
定員	90人

●入園の申し込み

●入園の申し込み
教育委員会学校教育課または幼稚園にある入園願いにご記入のうえ、同課窓口または江津幼稚園に提出してください。



情報ポケット
江津市役所
TEL (52)2501

★お知らせ

罹災証明書を発行しています

このたびの災害で被害を受けた世帯に対し税・保険料の減免や保険金給付の手続き等に必要となる罹災証明書を発行しています。

●総務課防災係 (内線1313)

『2014年版島根県民手帳』好評発売中

年間行事や主要統計などふるさと島根の情報満載！コンパクトサイズに使える

11月の断酒会

- ◎江津保健センター 7日(木)・14日(木)・28日(木)
- ◎松江保健センター 21日(木)
- ◎時間 午後7時～9時
- ◎お酒のことでお困りや相談のあるひとは、気軽にお問い合わせください。
- ◎岡田井勉さん TEL090(8715)8679
- ◎豊田康弘さん TEL080(1904)8154

11月の福祉事務所分室 会場補聴器修理相談会

- ◎6日(水) [深野時計店] 午前10時～正午
- ◎11日(月) [東神実業] 午後1時30分～3時
- ◎12日(火) [中国補聴器] 午後1時～3時30分
- ◎27日(水) [西日本補聴器] 午後1時30分～3時

- ◎江津市コミュニティセンター「和室」会場(桜江町川戸)
- ◎14日(木) [深野時計店] 午前10時～正午
- ◎27日(水) [西日本補聴器] 午前10時～正午

◎販売期間 11月1日(金)～平成26年1月31日(金)
●総務課情報統計室 (内線1271・1272)

住生活総合調査にご協力ください
国土交通省では、都道府県の協力のもと12月1日現在で全国各地において「平成25年住生活総合調査」を行うこととしています。

この調査は、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得るために行うもので、5年ごとに実施しています。

11月21日から12月10日までの間、統計調査員証をもった調査員が対象となった世帯を訪問しますので、ご協力のほどよろしくお願ひします。

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」

子ども・若者育成支援に対する理解を深め、活動等への積極的な参加を促すため、期間中、子ども・若者育成支援のための事業・活動を集中的に実施し、国民運動としての

ています。ご相談ください！
●江津市シルバー人材センター TEL(52)1616

求職者が対象です 訓練生募集

- ◎川本OA経理科 募集定員 15人
- ◎受講料 無料(ただしテキスト代、保険料など1万5千円程度別途必要です)
- ◎訓練場所 島根県川本合同庁舎2階(邑智地域能力開発センター)
- ◎訓練期間 1月7日(火)～3月31日(月)
- ◎申込締切 12月2日(月)
- ◎訓練内容 ワード・エクセルの資格取得および簿記・会計ソフト等の基礎習得など
- ◎申込方法 ハローワークで所定の用紙で申し込んでください。
- ◎県立西部高等技術校 TEL0856(22)2450
- ◎ワークステーション江津 TEL(54)0952

自治医科大学医学部の入学者募集

自治医科大学は、卒業後一定期間、出身県の病院等で勤務すると授業料が全額免除される特徴があります。

制度・相談

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間



女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るための専用電話相談「女性の権利ホットライン」をいつもより時間を延長して受け付けます。

- ◎実施期間 11月18日(月)～24日(日)
- ◎受付時間 午前8時30分～午後7時 ※土日は午前10時～午後5時
- ◎電話番号 「女性の権利ホットライン」0570(070)810 ※PHS・IP電話の場合は0852(26)8869
- ◎相談員 法務局職員・人権擁護委員

催し

ぐつつ秋まつり

石見神楽や歌謡ショーをはじめとするイベントステージのほか、テント村での飲食コーナーや地元特産品の展示販売、農産物の品評会など盛りだくさんの内容です。また、健康まつりも同時に開催します。

SKC 一般・産業廃棄物収集運搬(家庭・事業所) 排水管路清掃・管路つまり通し・貯水槽清掃

有限会社 島根環境保全センター

江津市和木町1148-65 TEL.0855-52-3991 FAX.0855-52-3973

法的トラブルで困ったときは...

取扱業務 相談料金

●多重債務(サラ金等の支払にお困りの方)・離婚・相続・高齢者・悪徳商法・不動産・交通事故・刑事事件など法律に関するお悩みごと全般

【相談料】30分:5,250円(税込) 実力の乏しい方については、法律扶助制度により相談料は無料です。 ※正式に事件の依頼をされる場合は、別途 弁護士費用が発生いたします。

法テラス浜田法律事務所 浜田市浅井町1580番地 業務時間/平日9:00～17:00 (第二龍河ビル6階) TEL.050-3383-0026

江津育ちのプリンセス お歳暮 承り中!

4,000円(税込) 5,000円(税込) 6,000円(税込)

〒699-2841 江津市後地町3348-113 TEL.0855(55)1155 FAX.0855(55)1180

司法書士・行政書士 木原 聖

木原司法書士事務所

○登記(土地・建物)・会社、相続ほか全般
○裁判書類作成(訴訟・破産・調停・相続放棄ほか)
○債務整理・簡裁民事・法律相談ほか
○遺言・後見、相続財産、不在者等の財産管理

江津市都野津町1891(旧農協) TEL.0855-53-4191

有料広告

有料広告

市・県民税 (3期)の納付はお済みですか？

お知らせ 制度・相談 募集 催し ぐらしの広場

第40回江津市勤労青少年ホーム祭

◎日時 11月4日(月)
午前9時～午後3時
◎場所 勤労青少年ホーム
◎催し物
☆大正琴(あかつき会)
☆料理教室(軽食・ケーキ)
☆茶道教室(表千家流薄茶)
☆華道教室(池の坊流生花)
【特典】綿菓子午前・午後先着30人無料(一本)
※保護者同伴の小学生以下の人に限りません。

第9回陶器祭「石見大陶器市」

伝統的工芸品に指定されている石見焼をはじめ石見地方の陶器窯元が揃う陶器市が開催されます。
2割引コーナーや赤札コーナーなどお得な商品が並び、ほか、ロク口体験(有料)も楽しめます。
両日とも3千円以上のお買い上げで先着30人に粗品もプレゼント。
◎日時 11月16日(土)
午前10時～午後5時
11月17日(日)
午前9時～午後4時

江津清和養護学校 学習発表会

児童・生徒が、各学部ごとに、日ごろの学習の成果を発表します。自分たちの力を一杯出しきって発表する姿を是非ご覧ください。
◎日時 11月16日(土)
午前9時50分～午後0時20分
◎場所 江津清和養護学校 体育館
江津清和養護学校(石川)
TEL(52)2613
FAX(52)2614

石見養護学校文化祭「石見もりもり祭」

児童生徒たちががんばる姿や心のこもった作品を見に、ぜひおいでください。
◎日時 11月16日(土)
※テレビ発表
午前9時5分～11時40分
・作品展示・販売
午後0時30分～2時20分
◎場所 石見養護学校
石見養護学校(長元・上山)
TEL0855(95)2141

浜田養護学校「はまようまつり」

今年も盛りだくさんの内容

桜江神楽共演大会

◎日時 11月3日(日)
午前9時～
◎会場 桜江中学校体育館
江津市・大田市・浜田市・吉賀町・広島県の団体
◎料金
◎前売券 1500円(大人)
700円(小・中学生)
◎当日券 2000円(大人)
1000円(小・中学生)
◎チケット取扱場所 グリーンモール・江津市観光案内所・舞乃市など
◎桜江町商工会青年部
TEL(92)1331

江津市石見神楽大会

◎日時 11月24日(日)
午前8時55分～
◎会場 総合市民センター
◎出演団体 江津市・浜田市の団体
◎料金
◎前売券 1500円(大人)
1000円(小・中学生)

浜田養護学校 後期学校公開

地域のみなさんに浜田養護学校の教育や特別支援教育について理解してもらうため、学校公開を実施しています。多くの皆さんの来校をお待ちしています。
◎学校見学の部 (学校紹介、施設見学など)
12月6日(金)
午前9時45分～正午
◎体験学習の部 (高等部の作業学習体験)
11月29日(金)
12月3日(火)
12月10日(火)
午前9時45分～午後0時35分

あいの会

◎日時 12月3日(火)、4日(水)
午前9時30分～11時30分
◎場所 嘉久志ふれあい集会所(嘉久志公民館後ろ)
◎受講料 毎回1千円(テキスト代含む)
◎定員 9人
◎パソコンは無料貸し出し(要予約・持参も可能です)
※受講には事前申し込みが必要。
◎田中 TEL(52)4087

就業相談会(移動ナースバンク)開催

◎内容 求人・求職相談、看護情報の提供など
◎日時 11月20日(水)
午後1時～4時
※毎月第3水曜日開催
◎場所 済生会江津総合病院
◎担当者 高橋百合子さん
TEL0852(27)8510

シニアパソコン教室

初心者を対象とし、ゆつくりとした講座形式のパソコン教室です。シニア同士で「教えし込み」ください。
◎場所 浜田養護学校
◎申込締切 11月22日(金)
◎申込方法 電話で直接お申し込みください。
◎浜田養護学校(天津、木下、佐々木)
TEL0855(28)2200
FAX0855(28)2201

江津高校教育フォーラム GOFOR IT 未来志向

江津高校PTAでは、保護者の皆様から公募したテーマで地域の大人と高校生が語り合う第2回「教育フォーラム」を開催します。
一緒にトークに参加してみませんか。
◎日時 11月10日(日)
午前9時～正午
◎場所 江津高校 体育館
◎内容 ☆基調講演 「地域を支えるヒトづくり」 講師 岩本悠氏(隠岐島前高校魅力活性化コーディネーター)
☆フリーニングカフェ 「ともに語ろう世代を超えて」 ※茶菓を飲みながら地域の大人と高校生が語り合います。
◎江津高校 TEL(53)0553

高校生ふれあい展

高校生たちが、日頃の活動により作成した作品等の展示や発表をします。
◎日時 11月16日(土)午前10時～11月17日(日)午後3時
◎場所 グリーンモール3階 催事場、1階イベントホール
◎参加校 江津清和養護学校 高等部▽キリスト教愛真高校
▽石見智翠館高校▽江津高校
◎内容 書道▽美術▽生活科 学▽イラスト▽陶芸等作品の展示▽その他活動の様子を紹介▽茶道部によるお茶席▽吹奏楽・ハンドベルによる演奏
◎子育て支援課児童家庭係 (内線1231)

歯科衛生士が対象です 研修会開催

市町村の事業に携わる歯科衛生士を募集するため、研修会を開催します。
◎開催日 12月15日(日)
◎場所 益田市市民学習センター
◎内容 フッ化物塗布の技術の習得
◎託児あり
◎島根県歯科衛生士会 TEL080(63)089240

各病院の処方せんを受け付けます! 各種クレジットが手数料なしでOK!!

くすりのファミリア 浜田駅前薬局

■営業時間 月～金 午前8:30～午後6:00 <定休日> 土曜日 午前8:30～午後1:30 日曜、祝日

TEL(0855)22-1516 浜田市浅井町
FAX(0855)22-1517 浜田駅2階

くすりのファミリア 江津薬局

■営業時間 月～金 午前9:00～午後6:00 <定休日> 土曜日 午前9:00～午後1:00 日曜、祝日

TEL(0855)54-1052 江津市
FAX(0855)52-3078 嘉久志町

くすりのファミリア 井廻医院

■営業時間 月～金 午前9:00～午後6:00 <定休日> 土曜日 午前9:00～午後1:00 日曜、祝日

TEL(0855)54-1052 江津市
FAX(0855)52-3078 嘉久志町

ま心でご奉仕

うえの葬祭

自宅葬:会館葬:社葬:神式葬ほか

年中無休☆24時間受付 本社 0855-26-0650

江津市都野津町 江津会館 TEL(0855)54-3225 《約200席》

江津市浅利町(9号線沿) 江の川ホール TEL(0855)54-1004 《約90席》

はまだ市民総合法律事務所

多重債務・過払金請求・悪徳商法・商品先物取引被害・会社関係・不動産離婚その他家事事件・成年後見等 法律事件一般を取扱い

初回相談原則無料(但し、扶助相談利用の場合あり)

弁護士 田上 尚志
弁護士 本家 泉衣
弁護士 田上 裕輝

TEL(0855)24-1605・FAX.23-2993

福祉講演会
「介護のこころとわざ」

◎日時 11月24日(日)
午後1時30分～4時
(午後1時受付開始)

◎場所 いわみーる
(浜田市野原町)

◎講師 川嶋みどり氏(日本赤十字看護大学名誉教授)

◎定員 200人(参加無料)

※申込不要、整理券なし

◎NPO法人はとほっぽ
TEL 0855(25)0160

**済生会なでしこプラン
健康チェック・健康相談・介護相談など**

ぜひ一度、自分の体のことを知って、学んで、活かして生涯現役(在宅で暮らす)を目指しましょう。

◎日時 11月21日(木)
午前10時～正午

◎場所 グリーンモール1階

◎内容 多職種(看護・介護・リハビリ・栄養・相談)による健康相談▽介護相談など

※各機器による測定を予定しています。(骨密度・もの忘れプログラムなど)

◎高砂ケアセンター総務課
TEL(52)5100

石見海浜公園クラフト教室
マフラーを織ってみませんか?

「わたの里もこもこ」のみなさんと一緒に、手紡ぎした草木染めの糸を使ったマフラーを作ります。

◎出来あがり寸法
20号×150号(フリンジ含)

◎参加費 2000円

◎開催日 12月1日(日)

◎場所 石見海浜公園
管理センターロビー
(アクアス入り口手前 観光情報コーナー)

◎時間 2時間30分程度

1回目 午前9時～11時30分
2回目 午後1時～3時30分

◎定員 1回につき8人
(合計16人)

◎締切 11月24日(日)

◎石見海浜公園管理センター
TEL 0855(28)3600
FAX 0855(28)3601

午前10時～正午
(雨天決行)

◎指導 浜田ライフセービングクラブ

◎申込締切 当日まで

◎参加費 無料

(ボールのレンタル料500円)

◎場所 石見海浜公園予約センター集合(浜田市国分町)

◎準備 ポール、動きやすい服装(タオル、飲み物、着替え、雨具)

◎定員 各回30人程度

◎申込方法 電話連絡

キング
■津江いきいきスポーツクラブ TEL FAX(52)1058

縄文遺跡から出土した資料をもとに、山陰地方に生きた人々がどのような生活を送り、どのような社会を築きあげてきたのかを紹介します。現代に通ずる知恵、高い技術力と精神文化、私たちの知らない縄文の世界、縄文人の意外な一面や魅力にも迫ります。

◎会期 12月1日(日)まで

※会期中の休館日は11月26日(火)です

◎会場 県立古代出雲歴史博物館(出雲市大社町)

◎開館時間
午前9時～午後5時

◎観覧料
【一般】(企画展)当日券700円・前売券550円▽
(常設展とのセット券)当日券1000円・前売券800円
【大学生】(企画展)当日券400円▽
(常設展とのセット券)当日券600円

【高校生以下】(企画展)当日券200円▽
(常設展とのセット券)当日券300円

**石見海浜公園
ノルディックウォーキング**

スキーのスティックに似た棒を使ったウォーキングです。ポールを使った快適な歩き方などを楽しく学びながら公園を一緒に歩きましょうか?

◎日時 11月17日(日)、12月15日(日)

スロレク広場開催!

秋空の下、雄大な景色を楽しみながらゆっくりと歩きます。どなたでもお気軽にご参加ください。

◎日時 11月9日(土)
午前10時～正午

◎会場 少年自然の家みんなの森(浅利富士)

◎種目 ノルディックウォー

アクアス探検隊!
11月のイベント情報

☆体験の秋 アクアス3大スターによる「わくわくどきどきスベシャル体験」

◎開催日 11月の土日祝日

◎参加費 入館料を含む

①サメがぶりんちよ体験
神話の海(サメ大水槽)のエサやり体験などサメのひみつに迫ってみよう!
午後3時20分
定員30人(参加当日受付)

②ペンギンばくばく体験
ペンギンたちは何を食べているのかな?実際にフンボール

トペンギンにエサをあげてみよう!

午後3時30分
定員40人(参加当日受付)

③シロイルカぶよぶよ体験
シロイルカのおでこってどんな感触?さわってたしかめてみよう!
午前10時30分、午後2時午後4時15分(所要時間20分)
定員12人(参加当日受付)

☆学びの秋「アクアスクイズラリーGO!GO!!」
アクアスからのクイズに挑戦!全問正解してアクアスからの素敵なプレゼントをもらっちゃおう!

日曜講座「身近な自然あそびをしよう」

ネイチャーゲームなどしながら、アクアスの周りで身近な自然を楽しんでみよう。

◎開催日 11月3日(日)
午前10時～正午

◎場所 アクアス1階
レクチャーホール

◎対象 どなたでも

◎定員 30人

◎参加費 無料

海の生き物教室
「秋の野鳥をさがそう」

◎開催日 11月24日(日)
午前10時～正午

◎対象 どなたでも

◎定員 30人

◎参加費 無料

◎場所 アクアス周辺

◎講師 三瓶自然館サヒメルの学芸員さん

※申し込みは電話(0855)283614 またはHPから

◎しまね海洋館学習交流係
TEL 0855(28)3614

ぐらしの広場

11月の無料相談

人権相談(登記相談含む)	
江津会場	18日(月)9:00～12:00 市役所3階 第2会議室
桜江会場	12日(火)9:00～12:00 コミュニティセンター研修室
行政相談	
江津会場	18日(月)9:00～12:00 市役所1階 市民相談室
消費生活相談	
日時	19日(火)9:00～12:00
場所	市役所1階 市民相談室
交通事故相談	
日時	毎週水曜日(祝休日を除く)
場所	浜田合同庁舎1階
備考	要予約 TEL 0855(29)5563 島根県交通事故相談所浜田相談室
こころの健康相談	
日時	11月はありません
場所	
備考	
サポステ浜田 就労相談	
日時	1日(金)11:00～16:00
場所	人権啓発センター
備考	※要予約 TEL 0855(22)6830 (しまね西部若者サポートステーション)
ふれあい福祉センター総合相談所	
法律相談(弁護士)	14日(木)13:00～15:00 市社会福祉協議会
一般相談(司法書士) 江津会場	22日(金)9:00～12:00 市社会福祉協議会
福祉相談(担当職員)	(月)～(金)通年 ※祝日・年末年始は除く 市社会福祉協議会
備考	予約・問合 TEL(52)6710

電話法律相談常時受付!(無料)
佐和法律事務所 TEL.0855 24-1366
所長弁護士 佐和洋亮は、浜田高校S36年卒業、弁護士歴40年です。

取扱事件
○借金のこと(サラ金などからの催促) ○交通事故
○会社関係(代金請求、会社経営問題など) ○相続
○離婚 ○不動産(借地、借家など) ○その他の法律问题

料金
・電話や来所による簡単な相談は無料。
・相談料(基本)30分5,000円。
・裁判所への手続きなどの費用は当事務所の報酬規定によりますが、分割払い可能です。

浜田市紺屋町43番地5 オリビアビル2階
(東京事務所)東京都港区西新橋1-9-1 アコール新橋9階
TEL.03-3591-0082

冬期講習生受付中!

個人指導だからできるオーダーメイドの冬期講習
入会金無料キャンペーン中!《11月末まで》
◎期間中ご入会の方は ¥21,000→¥0になります!

個別指導 **明光義塾** ☎(0855) 52-0219

江津市嘉久志町2308-3 中川ビル1F 担当:笹倉(ささくら)

JA指定 **江津葬祭会館** 自宅葬 寺院葬 集会所葬

0120-52-2354

Tel 0855-52-2234 Fax 0855-52-2236

江津市和木町1136番地35



ね子=北

うま午=南



今も生きる旧暦あれこれ

和風月名で十月の「神無月」は、出雲では「神在月」とよばれています。十一月十二日から「神在祭」が行われ、神様をおもてなしします。

でもなぜ十一月に?・・・それは旧暦の十月が十一月の三日から十二月二日にあたるからです。

今使っている暦は太陽暦。百四十年ほど前に使っていたのが太陰太陽暦で、現在の太陽暦(新暦)に対して旧暦とよばれています。

カレンダーの日付のところに「甲子」や「乙卯」など干支の文字を見たことがありませんか?

今では、一般的に干支は年にしか使われていませんが、旧暦のころは「十干」「甲・乙・丙・丁」と「十二支」を組み合わせ合わせた六十種類の文字を、日にちにもあてはめて使っていました。最近の暦では書かれていることが少なくなりましたが、「初午祭」や、妊婦さんが腹帯を付け始めるのによいといわれている「戌の日」、十一月の「亥の日」に炬燵きをする火事にならない、などいろんな形で意外と現在にも残っています。

このほかにも干支は方角、時間などにも使わ

れていました。方角を表すものでは「子午線」「子北」「午南」、時間では「正午」「午前」「午後」などで、今も使われています。

ではそもそもなぜ十二支は動物なの?友引とか大安って何?旧暦は月の満ち欠けが基準のはずなのに十五夜が満月じゃない日もあるって?暦のことを調べだすと様々な疑問にぶつかって、秋の夜長の時間の経つのを忘れてしまいうです。

ぜひ図書館の本で調べてみてください。

【休館日】 毎週火曜日 (5日、12日、19日、26日)
【月末休館日】 30日 (土)

※休館中や早朝、夜間の返却には、返却ポストをご利用ください。必ず、備え付けの用紙にお名前等をご記入ください。大型絵本、CD、DVD、紙芝居の返却はカウンターでお願いします。

図書館サポーター募集!

新聞スクラップや図書館のお仕事を手伝っていただけるボランティアさんを募集しています。詳しくは図書館窓口まで。

お知らせ

島根県立図書館が11月11日から工事のため臨時休館になります。そのため県立図書館への本のリクエストを11月中はお受けできません。ご了承ください。

11月の「としょかんクラブ」

- ◎日時 11月17日(日) 10時30分~
- ◎場所 図書館子ども室(無料です)
- ◎内容 ぬのあそび(ハンカチやふろしきで遊ぼう!)

今月の新着図書ピックアップ

- 『風立ちぬ』(宮崎駿)
- 『13歳からの思考実験ノート』(小野田博)
- 『海商 会津屋八右衛門』(小寺雅夫)
- 『おいしく食べるあま酒レシピ』(館野真知子)
- 『ひとりぼっちの気がする』(まじもとまぢい)

など

シャオシャ 小夏の日本イロハ感想記

スーパーマーケット

江津に来て、よく利用しているのは市内のスーパーマーケットです。食料品や日用品など生活に必要な物がそろっていて、とても便利です。毎日自炊していることもあって、週3回ぐらい利用しています。

中国でもスーパーは普及していますが、日本のスーパーとは異なる点が多いです。例えば、売り場の面積を見ると、日本のスーパーは水産食品の売り場が広いです。魚の種類も豊富で、鮮魚から干物まで様々です。それに比べて中国の、特に私の故郷四川省のような内陸部では、スーパーの水産食品売り場は狭いです。その代わり、肉売り場が広く、豚、牛、鶏、羊、アヒルなど肉の種類も多いです。中には、豚のしっぽや鶏の足など日本でもあまり見ない部位もあります。

また、商品の売り方についても、両国のスーパーは違います。日本では、野菜、果物、肉、魚、惣菜などが基本的にパック売りや袋売りですが、中国では量り売りが一般的です。そのため、日本のスーパーで「ほうれん草1袋○○円」、「きゅうり3本○○円」の表示を見た時、珍しく思いました。中国式の量り売りは、必要に応じて量を調整でき



江津市国際交流員 シャオシャ 夏 瑞紅

るのがいいです。一方、日本式のバック売りは商品を買うたびに重さを量る面倒がないので、便利です。

便利さといえば、日本のスーパーには、もう一つ便利に感じる点があります。それは、「卵の日」、「お肉の日」など、特定の商品を決まった日に安く販売する設定です。特売日に合わせて買い物をすれば、家計の節約になり、利用しやすい設定だと思えます。中国のスーパーにもぜひあってほしいです。

日本でも中国でも、スーパーは人々の暮らしと密接に関係している存在です。スーパーからそれぞれの国の自然環境や食文化、消費習慣を垣間見ることができます。皆さんももし中国へ行く機会があったら、ぜひスーパーでの買い物を体験してみてください。

年金だより

保険年金課医療年金係
(内線1116・1117)

年金を受けようとする場合は、自分で手続きが必要です

60歳以上で、生年月日に応じた支給開始年齢に達しているひとは、特別支給の老齢厚生年金を受給できるようになります。支給開始年齢の3カ月前に「年金請求書(事前送付用)」が日本年金機構から送られます。これには、基礎年金番号、氏名、生年月日、性別、住所および「年金加入記録」等があらかじめ印刷されており、ご本人が印刷内容を確認できるようになっています。受付開始までに年金記録を確認したり、手続きに必要な書類を整えることができます。

60歳以上のひとも年金請求書ではなく年金に関するお知らせが届く場合があります。

65歳になる3カ月前には老齢厚生年金、老齢基礎年金の受給する権利のあるひとへ、右記と同様の「年金請求書(事前送付用)」または「年金に関するお知らせ」が送付されますので、確認のうえ手続きを行います。

希望すれば、年金の受取開始時期を66歳以降に繰り下げることができます。70歳までの間の繰り下げた期間に応じた年金が増額されます。ただし70歳誕生日の前日の属する月を過ぎて繰り下げ請求を行っても年金はさらに増額されることはありません。

これらの手続きは一般的なものであり、他に手続きが必要な場合もありますので詳しくは年金事務所へお問い合わせください。

岡田田年金事務所 TEL0855(22)0672

蔵出し 写真館

桜江町から震災支援（平成7年）

江津市役所が収蔵する、たぐさんの写真。その中からとっておきの1枚を選び、在りし日をたどってみましょう。



平成7年1月17日、阪神・淡路大震災が発生しました。マグニチュード7.3のエネルギーは強烈で、揺れは最大で震度7を記録。建物倒壊が多発し、戦後の災害としては当時最も多い6,434人の死者を出しました。

当時の桜江町では2月11日から10日間、町職員で構成する役場消防隊員10人を派遣し、支援物資の仕分けや搬出作業にあたりました。

写真は桜江町役場での出発の様子。岡本助役に対し、矢萩隊長が支援活動に対する決意を表明しているところです。

編集部だより

表紙の写真を撮影するため、に松平児童館を訪れたとき、一対のデコレーションが目にとまりました。



豪雨災害で大きな被害を受けた川平の皆さんに対し、子どもたちが日ごろの感謝と励ましの思いを込めて作ったそうです▽災害によって、人と人とのつながる大切さを再認識しました。子どもたちの優しさに私からも「ありがとう」（岩岐）

ごうつ防災メール
登録用バーコード



この広報紙は地球に優しい、石油をあまり使用しない
植物油インクを使用しています

